

## 施設マネジメント室（平成16年度 第11回）メモ

1. 日 時： 平成17年3月25日（金） 午前11時08分～午前11時58分

2. 場 所： 事務局2階小会議室1

3. 出席者： 望月室長（事務局長）、石井哲士朗（外国語学部）、  
宮城徹（留学生日本語教育センター）、  
篠山会計課長、古谷施設課長、宮本施設課長補佐 以上、6名

4. 報告事項：

局長：前回議事要旨の確認について。

何かありましたら後でお願いします。了解いただいたとします。

局長：続いて規程についてですが、役員会及び大学運営会議で施設利用規程（資料2）、料金規定、防火管理規程。  
料金について減額措置を設けてあります。学会等で本学の関係者が利用する場合2分の1減額、学生が  
文化関係で利用する場合は1割減額、サマースクールを想定。これが今までと大きく異なるところです。

防火管理規程、各関係の方には了解済み。

宿舎規程。整備をした。役員会、大学運営会議で了承済み。

宿舎について少し空きがありますので、募集についてHPで告知を行うこととし、担当係長から説明を。

施設管理係長から詳細について説明。（所在地、部屋タイプ等）

局長：宿舎の希望者があればご連絡をお願いします。

宮城：全学メールで周知すれば？

局長：メールだと無駄になりませんか？

宮城：だって施設課のHPなんて見る人めったにいないでしょう。

局長：ではメールで周知するようにします。

資料はありませんが、施設交付事業について宮本補佐から説明を。

宮本：事業名：（府中）国際交流会館（Ⅱ期）の契約・着工・完成時期等について説明。  
騒音・振動・のぞき等の問題については現場管理の徹底をします。

局長：完成が・・

宮本：平成18年の3月31日です。

局長：これも資料ありませんが、続いて放置自転車について。

宮本：昨年に引き続き、実施したい（時期未定）

昨年5月に実施した放置自転車の廃棄処分については今日の午後予定している。台数は230台。

局長：直して学内で使えない？

宮本：確認したが、いらない。

防犯登録の解除が本人でしか出来ないので学内専用だと不便なので。

局長：アレ（防犯登録）を外してもダメ？

宮本：防犯登録を外すのは登録者本人が警察へ行き解除の手続きをしなければいけない。

所有者不明だし。

石井：撤去とは警察へ戻すということですか？

宮本：リサイクルしないで廃棄処分で。

石井：でそれ（解除）は出来ないんですか。

宮本：所有者が警察へ行って外してもらわないと。

石井：撤去については、うちの大学だけで決めていいのですか？撤去してリサイクルに持っていく・・・

宮本：いいえ、リサイクルしないで廃車ですね。

石井：230台は1年間分なんですか？

宮本：（放置自転車の整理は）去年初めて実施しましたので。

石井：じゃあ、もっとその前の年の分もあったんですか。

宮本：はい。

局長：留学生なんなりに利用させられれば良かったんだけど。

宮城：難しいんです。留学生も外を乗り回すのでそこで問題になることも。

篠山：シルバーセンターとかでもそういう再利用自転車を利用してるね。

宮城：あれは本人が「不要」として手続きを踏んで寄附していくものでしょう。

古谷：だから卒業生がこの時期に置いていってくれればOKなんですが。

今、所有者不明なだけにどこかで乗り回されて捕まると盗難車となってしまいますし。

石井：登録番号で所有者がわかりますよね。

宮城：わかります。警察に問い合わせれば。しかし230台規模では警察もイヤがるでしょう。

古谷：確認はしてませんが、今は個人情報の対応から簡単に教えないのでは。

宮城：こっちには教えなくても警察が直接本人へ。

石井：すると警察も本人から盗難届が出ていなければ対応しようがないと。

古谷：近年、自転車も安いですし、それと学生生活終えて引越しする際に運搬費もかかるしで放置されているんじゃないかな。

石井：230台の中に本学とは関係のないのも？

古谷：それもあるかも。

1年間保管していて申出がなかったのでもうないだろうと。

局長：ここで審議事項として「中期計画」「年度計画」があげてあります。役員会等にはからなければならないので報告事項としてさせていただきます。

宮本：中期計画（資料3）について説明。各項目について説明。

局長：コスト削減、施設の利用について今後予算の削減も見込まれるのでいろいろ検討していきたい。

ご協力を願います。

運営費交付金の1%が自動的に減になるという話ですし、無駄を少しでも省いていかないといけない。  
また17年度終わったら実績等を報告しなければならない。何らかの形を実行しないといけない。

宮城：電気代とかについて教官サイドは使用料金を知らないので考えてくれと言われても実感がない。

局長：それでですね、建物別に、もっと細かくかな？メーターが付いてます。

16年でいうと留日セは無理・・あそこもわかるのかな？

古谷：わかります。

局長：あ、わかるのね。

17年度は本当はその経費を形式的に配分予定でしたがとりあえず実績をかためてからと事務局で管理して増減を把握の上で周知していく予定。そして実績を皆さんにお知らせしてどういう理由で減ったか増えたか例えば電気代でも外気温によって減ったり増えたり、とにかく皆さんにお知らせして減らす努力をしていくたい。

今は建物ごとでしか把握出来ないの？

古谷：今のところ建物ごとです。ブロックごとでもやってはみていますが、研究講義棟の「研究室オンライン」と「講義室オンライン」というブロックではデータを取ってきてはいますが。

それは各個々の部屋の使用料金をどうするか決めるときのためにデータ収集はしている。

今、16年度の建物ごとのデータ（ガス、水道、電気）は見せることができます。

出来れば、施設マ室だけでなく全学的にお知らせするようにしたい。やっと15年度に留日セが完成しほぼアカデミック部分は完成している。

ただ、国際交流会館1号館エリアは対象外としてある。一般的電気を引いたりしていますので。

局長：前にいたところではグラフにしていたり、毎月みんなにどう変遷があったか目に見えるようにして促した。目に見えると効果もあるし。

石井：質問なんですが、研究講義棟の暖房について、演習室クラスまでは各部屋ごとの暖房になっていますが小講義室クラス以上の部屋の場合は中央暖房となっていると思いますがスイッチのON/OFFはどこで？

古谷：事務局1階の正面玄関脇の監視室でやっています。カリキュラムによって。

石井：2月の一番寒い日、水曜日、1・2限にテストをしたんですが、普段は20名程度の部屋でやっていたんですが、試験のために特別に教務課に申し込んでとつてもらって、当然暖房も入っているものと思っていたが入っていなかった。どこに行っていいのかもわからず、試験の時間も迫りどうしようもなく。部屋の申込みは教務課へ、暖房の申込みはその1階の監視室へ行ってしなければならなかつたでしょうか。

古谷：いえ、そこがスムースに行っていない状況が多々見受けられました。

特に101の換気だとか、照明の問題、施錠の問題。

事務室に座ってON/OFFするだけでなく、教務課に連絡を密にしてほしいと依頼している。

教務課で受けたら施設課だけでなく、ストレートに監視室への連絡網も整備したいと。

新年度の役務の契約もその点を整理して次の年度からは織り込んだ形で業務契約としようと考えている。

石井：教務の方は「何人の部屋が必要ですか？」だけ。1人置きに座るから50人くらい、というと「はい、ここが空いてます」と。・で当日朝、教務に行っても誰も・

古谷：部屋に直接見に行っていただいて今日は寒いから、暑いからとかにしないと。

宮城：285番について。

避難・防火訓練の実施についてはマネジメント室が実施母体ということ？

局長：室と課の実態がグシャグシャな現状。中期計画上、施設マネジメント室と書いてあるんですが、防火訓練は施設課の仕事、事務対応でやるのが筋とおもうので（施設課で）やります。

宮城：留日セの場合は、国際交流会館なんかも24時間体制なので今年度のように訓練が無いというのはマズイ。義務じゃないんですか？

宮本：はい。消防計画にあげてますので。

局長：やらなきゃいけないんでしょ、法令上？

宮本：はい。

宮城：今年なかつたのでちょっとおかしいなと。以前は毎年消防署の方に来ていただいて点検も含めていろいろ。留学生はちょっと地震にも弱いし、去年もボヤ騒ぎもありましたし。その際にも音が聞こえないとか問題がありました。

やはり、我々としては毎年、それも春、早い時期にやっていたこともありましたので（訓練は）必ずやるような方向で。

それがもし施設課でやることであれば、他の留学生課とかがアレンジを加えていいのであればそういう形でお願いしたい。

局長：これは17年度はまだ決めてないんだよね。

宮本：はい。

局長：とにかく施設課はかたくりをやると。後はどこをやるかで関係のところのご協力を得ると。確かに会館は24時間、人もいますし、早いうちの方がいいかもしれない。あとは授業があつたり難しい面もあります。

宮城：海外でも授業中にやってましたのでやれないことはないのでは？

局長：前（西ヶ原）ではどう？

施設管理係長：事務の方のみで。学生は外語祭のみでその前に。初期消火訓練だけ。  
西尾久、住吉はまた別。

石井：教室にポンベを入れていたので特別にやっていたのでは？

局長：今後は会館は毎年、他はそれなりのスケジュールで。

局長：災害対策マニュアル。次回ご意見いただければ。特に説明は必要？

宮本：はい。一通り簡単に駆け足で説明。  
ご意見について4月8日までにメールでお願いします。

宮城：ここの地域の広域避難場所になつてないですか？

宮本：指定されていません。

宮城：では災害が発生した場合はどこへ？

古谷：ここはそこの総合運動場がなっています。  
私は大学側がいいのであれば広域避難場所指定しておいてもらった方がいいかと。  
そこ（運動場）はスポーツ広場なので建物が何もない。仮設住宅が出来るまでは水の確保だとか  
トイレ、部屋等の確保はやはり学校施設が一番いい。  
他の大学でもあったんですが、指定されていないところを貸す段階で延々と議論があってすぐに対策が  
取れないということもあった。出来ればこの建物とこの建物だけは対策を取るとか。

局長：それはこちらから申し出るの？

古谷：そうです。今の形だと申し出ですね。

局長：たまたま今外れているのは出来てまだ早年だから？

古谷：スペースが周りにあるからでは？多磨墓地全体も指定されていますし。  
あれだけのエリアがあれば。広場としてはいい。  
ここなら電気・ガスはダメでも部屋はありますので。  
警察大학교は今は貸さないでしょうし。

宮城：保存食料は？

古谷：まだ備蓄してません。

宮城：では近くにどこがあるんでしょうか。

古谷：ちょっと確認したことはありません。持ってないとマズイと思うんですが。

局長：ではよろしく。  
宿舎の料金のこと。説明はないの？

宮本：次回に説明させていただきます。

局長：以上が報告事項ですが、水野先生からのメールについて最後に。  
教官室・共同研究室の清掃について施設課から説明。

宮本：特に規則はないが、教官室は対象外。管理上（カギの開け閉め等）の問題から。共同研究室も同様の理由で。

局長：はい。これもカギの問題さえクリア出来ればあとはお金の問題だけ？  
誰が出すかと。

宮本：教官室の場合、非常に荷物が狭い割りに多いので掃除スペースも無いのではと。

古谷：教官室は個人に貸与しているので自前で。事務室と同じで。  
共用的な部分についてはどうするかと。予算の問題もあって。  
個人負担もするのであればどうするかとか。  
これから学内の清掃を縮めていく中では難しいものがありますが。

石井：水野先生のメールの後半の方は共用ですよね。ベランダの。鳩の扇害でいっぱい。

今思い出したんですが、空調機のメンテで研究講義棟は全部同じと思うが、天井の噴出しがここ（会議室）では両側にあるが、教官室は片側で、位置が部屋の三分の一の入り口寄りで、しかも吹き出しが入り口の方を向いている。どういうことかというと部屋に入って来た時には「暖かい」となるがいざ部屋の中へ入ると「寒い」と。ハワイとシベリアくらいの。

そのため、別に暖房機を用意している先生が多い。設定温度も上限27度くらいにしているが全然効いていない。部屋の温度の偏りが著しい。

局長：東、西も変わりなく？

石井：たぶん同じかと。共同研究室に居る時はそう感じないのでここ（会議室）と同じ両側なんだろうと。  
メンテの際も清掃だけでなくちょっと向きを変えればいいんじゃないかなと思うんですがそういうものじゃないのでしょうか。

古谷：どういうプランニングをしたかですね。

石井：？

古谷：暖冷房の負荷の計算上どういう形で計画をしたかということです。  
西日だと暖房と冷房と空調を1つでやっているんだと思いますが、先生の部屋は西日がきついですから  
夏だと西日をさえぎる形で冷房しますよね、逆に冬ですと入り口が寒いですから。  
そういう意味でどういうプランニングをしたか。また階数にもありますし。

石井：夏はあまり苦にならないですよね。

古谷：実情について調べてみます。使ってみての不便があれば。  
他の機器を持ち込まれていると余計電気代もかかって意味ないです。

石井：他の先生もかなり冬場は設定温度をうんと高くしていると聞いている。

古谷：それともあまり容量の大きくない機器を使っているか。部屋の温度、外気温に対して設定温度の低い機器が容量的に付けられているのかをちょっと調べてみます。  
メンテ・オーバーホールだけでなくシステムに問題ある場合もありますので調べてみます。

石井：光熱費の問題でもありますし。

局長：清掃の問題はすぐというわけにはいかないので。

古谷：予算要求してますのでそれ次第で。

局長：それはハトの問題の方？

古谷：そうです。

局長：石井先生から以上の概要について水野先生に説明いただけますか。

石井：はい。

局長：よろしくお願ひいたします。

#### 5. 審議事項

なし

#### 6. その他

局長から定年退職する古谷課長の説明。本人のあいさつ。後任の簡単な紹介。

局長：新年度第1回の日程についてはまたメール等で連絡を。

石井：4月中ですね。

宮本：はい。第3、4週をメドに。

局長：では1年間お世話になりました。

一同：ありがとうございました。

11時58分終了

以上